

平塚市ラグビースクール活動再開へのガイドライン

新型コロナウイルス感染防止対策に対し、平塚市ラグビースクール（以下：スクール）活動再開のガイドラインについて下記の通りといたします。

関係者（スクール生徒、コーチ、保護者及びグラウンドに来られる方）の皆様は、厳守をお願いいたします。

1.はじめに

活動に際し、皆様の安全を目指すべく、日本ラグビー協会における「ラグビートレーニング再開のガイドライン」を主に作成をいたしました。よって、日本ラグビー協会のガイドラインの変更時等や環境状況により、変更があることをご留意願います。

また、活動再開について、生徒、コーチの参加を強制するものではなく、あくまでも任意で欠席自由とし、保護者及び生徒の自主判断に基づき、対応をして下さい。

参加人数の制限、体調管理と確認、各種衛生管理、練習内容と方法の工夫、練習前後の感染予防対策を行いますので、ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

2.活動の再開について

*日常生活での注意点として、新型コロナウイルスは発症する2日前の方や症状のない方からも感染する可能性があります。トレーニング以外の生活の中で感染しないために、換気の悪い密閉空間、多くの人が密集している密集場所、近い距離での会話や発声が行われる密接場面、これらのいわゆる三つの密を回避するとともに、身体的距離の確保やマスクの着用、手指衛生などの基本的な感染対策を継続し、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html」を積極的に取り入れてください。

*カテゴリーの活動再開時は別添に示すレベル2から始め、段階的にステップアップを校長の判断により行います。

*コーチは練習再開前に、World Rugby「新型コロナウイルス(COVID 19)プレー再開に関する学習コース：<https://playerwelfare.worldrugby.org/covid-19-courses>」を必ず受講し、生徒が安全にプレー復帰するための準備をしてください。※HCはその受講証明書を確認して下さい。

*活動再開に伴い、グラウンドに来られる関係者（スクール生徒、コーチ、保護者及びグラウンドに来られる方）の皆様には、スクリーニングシートのご記入の協力をお願いいたします。2週間前からの検温を義務付け、感染の可能性がある症状が出ていないという確認書の提出を重ねてお願いします。

*保護者、見学者はマスク着用で密接を避けてソーシャルディスタンス(2m)をして下さい。（※保護者数が多く距離を保つことが難しい場合、活動周辺での見学をご遠慮頂く場合があります）。

【トレーニング前】

*以下の事項に該当する場合は、活動への参加を見合わせて頂きます。

- ・体調が良くない場合（例：発熱（目安 37.0℃以上）、咳、倦怠感、咽頭痛、味覚障害などの症状がある場合）。
- ・同居家族や身近な知人に感染症が疑われている方がいる場合。
- ・過去 14 日以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

*新型コロナウイルス感染症が発生した場合は、選手及び関係者は必ず事務局へ速やかに報告して下さい。

*日頃より体温測定、健康チェックを行い、トレーニング当日には、自宅及び集合時に検温を行って健康な状態で参加をして下さい。

*到着したスクール生徒は、手指消毒液かハンドソープ等石鹸で手洗い(30 秒間)を行い、各カテゴリーHC 又は担当コーチにて検温と健康確認をして下さい(活動に参加するコーチ他も同様に実施をお願いします)。

*ミーティングは 1 人当たり 4 m²のスペースを確保し、すべてのプレーヤーとスタッフができる限りマスクを着用した状態で行って下さい。

*移動は自動車の相乗りを避け、公共交通機関を利用する場合は混雑を避け、徒歩や自転車での移動を併用してください（※移動が越県になる場合は、平塚市及び神奈川県の方針に従う）。

*感染経路の追跡を行うため、個人情報の扱いに十分注意しながら、日付、場所、参加者情報（氏名、電話番号、メールアドレス）は記録して下さい。又、必要に応じ保護者の情報も記録して下さい。

*目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒をした後に触るようにして下さい。

*練習前の手洗い、うがいを徹底して下さい。

*事務局で用意した消毒液にて、ボールや共用具を使用する前は消毒を実施して下さい。

【トレーニング時】

*しばらくの間、集合挨拶はせず、カテゴリー毎の整列、ミーティングを行う際は、1 名当たり 4 m²を確保して下さい。

*各自の荷物は、持参のポリ袋等に包むか、または個人用のシートに置き、2m 以上間隔を空けて整理整頓をして下さい。

*手指消毒液、ウェットティッシュやマスクを入れるビニール袋等、感染予防対策備品については各自持参して下さい。

*グラウンド内へは、スクール生徒、コーチ及び HC がサポートを依頼した者のみ入場とさせていただきます。

*活動中は説明も含め、出来る限りソーシャルディスタンス(2m)、1名当たり4㎡のスペースを確保して下さい。

*参加時は大声を出さず、握手や抱擁等の人との接触は避けて下さい。

*活動中は基本、全員マスク着用として下さい。マスクの有無については、HCもしくはAHCの指示に従って下さい。また、HCもしくはAHCは活動内容や熱中症対策に注意しマスクの有無を指示して下さい。

*トレーニング中に唾や痰をはくことは極力避けて下さい。

*トレーニング中に体調不良、発熱などの症状が確認された関係者は、直ちにコーチ陣または事務局へ報告し、救護用のスペース（人や道具、荷物等から十分な距離を取る）へ隔離等を行うとともに生徒は保護者に連絡の上、速やかに帰宅して下さい。必要に応じて保健所や医療機関への相談あるいは受診をして下さい（※回復後の復帰はH.Cと相談）。

*目、鼻、口を触らないように心掛け、どうしても触るときには手洗いや手指消毒をした後に触るようして下さい。

*練習後の手洗い、うがいを徹底して下さい。

*練習後はすみやかに各自、帰宅をして下さい。

*事務局で用意した消毒液にて、ボールや共用具を使用した後は消毒を実施して下さい。

*対人のコンタクト練習においては「人数」(対人の距離)と「時間」の2つの要素から感染リスクを最小化することに留意して実施して下さい。

【周辺環境】

*可能な限り、各カテゴリー間での練習用具の共有は避けます。共有を余儀なくされるどうしても使用する場合には、使用するグループが入れ替わる度に消毒をして下さい。ビブス、タグの使用は当面見合わせて下さい。

*ボールについて使用の前後に消毒をします。また、タックルチューブ及びコンタクトバッグについては、当面の間は使用を禁止します。

*ウォーターボトル、タオル、ヘッドキャップなどの個人の備品は、分かりやすく区別できるようにして、共用・使いまわしをしないで下さい。

*共有の手洗い場所及びトイレについて、手洗い場周辺、順番待ち等はソーシャルディスタンスを確保して使用して下さい。

※事務局でハンドソープ等石鹸は用意します。

・手洗いを30秒以上行うようにして下さい。

・手洗い後の手拭きは個人のタオルを使用し、共用はしないで下さい。

・水道、トイレ使用時のドアノブ等など触れたところを次亜塩素酸ナトリウムやアルコール等で拭き取って下さい。

* グランド使用者及び来場者は、ゴミ袋（ビニール製）を持参し、鼻水、唾液等は持参のゴミ袋に入れて密封して縛り、各自持ち帰って下さい。

* 水分補給を除き、グラウンドでの飲食は禁止とします。

* ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用し、マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸を用いた 30 秒以上の手洗い、あるいは手指消毒薬による手指消毒をして下さい。

* 練習場所は、当面土沢多目的広場とし、ビーチパーク等ガイドライン遵守が困難な施設での活動は当面禁止します。

3.その他

* スクール関係者（生徒、コーチ及びその家族）に感染者がでた場合は、感染経路の追跡等の感染拡大防止の観点から、速やかに学年 HC を通じて事務局へご報告願います。スクールより神奈川県ラグビー協会の安全対策委員会へ報告させていただきます。

報告事項

- ・発症年月日
- ・性別、年齢、学年
- ・転帰（感染した結果どのようになったか）

* 生徒、コーチ、同居の家族が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は、全カテゴリーにおいて 2 週間活動を休止します。しかし、スクール内等でクラスターが発生した場合は、その期間を延長する場合があります。

* 罹患者の復帰は、医師の診断書を HC 経由で校長が確認後に判断します。

————— =特にコーチ・スタッフが主で実施

以上